

# 特集 総決算!片瀬・江の島の地域課題

片瀬・江の島まちづくり協議会では、『みんなで考える!片瀬・江の島の地域課題総決算!平成28・29年度まちづくり事業の活動を振り返る』と題して、2月24日(土)午後1時30分から片瀬市民センターにおいて、平成29年度第3回地区集会を開催しました。

今回は初めての試みとして、各部会長によるトークセッションを行いました。当日は、約30人が出席し、協議会の活動について知っていただくと同時に、活動へのご意見をいただき、また、日頃感じている課題についても教えていただきました。

地区集会では、まずまちづくり協議会についての全体的な説明や、地域課題検討ワーキンググループについての説明を行いました。

トークセッションでは、テーマを4つに分けました。環境づくり、担い手、地域情報、コミュニティとし、テーマごとに各部会が取り組んできた事業、成果や、課題等についてトークし、質疑応答も受け付けながら、参加者の皆様と地域課題について意見交換を行いました。

各事業の取り組みや成果については、後日発行されるまちづくり通信第31号をご覧ください。

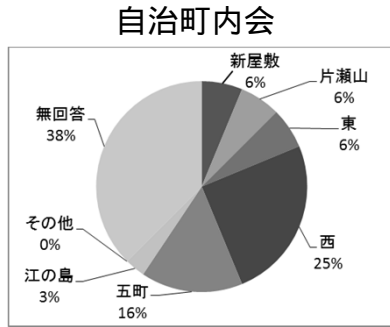
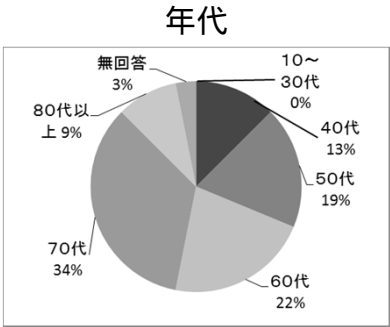


## 意見交換・質疑応答の概要

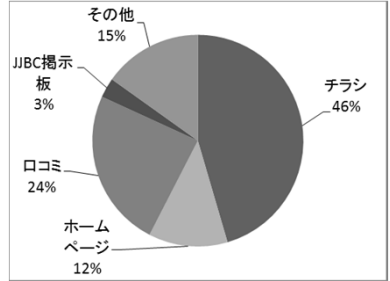
- 郷土魅力継承等課題について、五頭竜ページェントに関する映像が見つかったとのことだが、昔の片瀬の生活といったことについて、若い人に伝えることはしているか。  
片瀬地区の社協が「児童交流会」として片瀬小学校の児童を対象に行っている活動がありますが、まちづくり協議会としても、片瀬の魅力アップや継承に関する取り組みを継続したいと思います。
- グリーンベルトの利用方法について、町内会に使い方のルールを情報提供してほしい。  
グリーンベルトを設置することについては警察とも相談してたところ。グリーンベルトは歩道の代わりである路側帯をわかりやすくするもの、ということで、学校には伝えてあります。町内会にも周知する工夫をしていきたいと思えます。
- しおさいセンターのふれあいルームについて、夜間は利用者が居ないと電灯を消しているが、外から見たとき閉館と思い利用しづらいので、午後8時までには点灯してほしい。
- 片瀬地区ポータルサイトの有効利用を。自治会とも連携してほしい。
- ボランティアの情報について、メーリングリストのようなものがあれば、興味ある人に情報が届けられるのではないか。

## 参加者アンケートの概要

問1 回答者の年代・自治町内会について

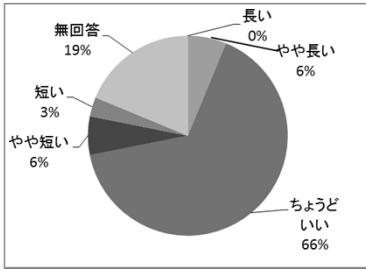


問2 地区集会をどのように知りましたか

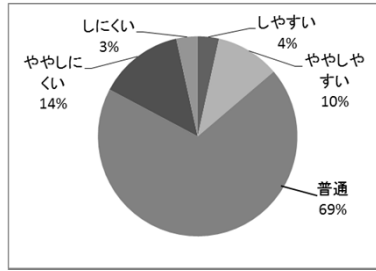


### 問3 トークセッションについて

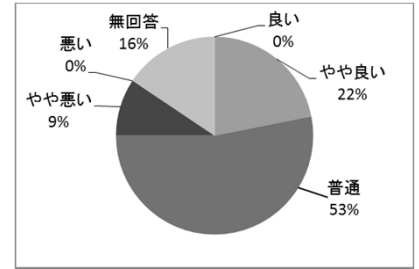
時間



発言のしやすさ



雰囲気



#### トークセッションに関するご意見・ご感想

- 個々の部会のきめ細やかな活動の専門性と利用者としての視点，他の部会との統合性を考えて活動されていて，情報共有。なるほど！と片瀬地区の素晴らしさを実感しました。
- ポータルサイトのメーリングリストを設置されてはどうか。
- 事業の中止の判断はいつ，どのように行うのか？
- 片瀬地区内の事故の変化はどのようになっているのか？
- 初めて参加したが，「まちづくり」が組織的にも地域文化の面からも，皆さんが強い関心を持って活動していることを知り，心強く感じている。参加者も多く，素晴らしいと思った。
- 江の島道の整備は一定の効果を挙げており，オリンピックに向けて，活用事業をしてはどうか？
- トークセッションの形式は大変民主的で今のあり方が素晴らしい。
- 担い手の高齢化について，対応策が必要であると感じた。
- 「ふれあい」についていえば，小・中学生を対象とした読み聞かせ・朗読の会等はどうか。読書離れがよく問題になるが，童話や児童文学等により，子どもたちの感性・情操を高めたい。



### 問4 地区集会で取り上げてほしいテーマ

- 片瀬地区の郷土・文化・歴史等の貴重な財産を取り上げていただきたい。
- 大災害時の住民と町内会・自治会との関係，公助・共助・自助，特に自助をどのように教宣するのか？
- 地域で子ども親も高齢者も孤立させない地域に
- これからの片瀬，未来に向かって，若い人の声を聞いてみたいです。
- 外国人観光客の増加に対応するための具体策
- 2020年に向けた，湘南海岸公園のあり方，自治会・町内会でやれること。境川管理通路の整備
- 地区と町内会の連携方法（情報公開）について

### 問5 日頃感じている地域の課題・ご意見

- 他人に無関心な人が増えている。つながりが希薄
- 観光都市として，大災害時の対策が取られていることをどのようにアピールするのか？ 現段階では，避難施設は不十分と思われる。
- ボランティアの人材不足，やりがいのあるボランティアについて考えてほしい。
- 地区集会という小さな単位では無理かとも思うが，高齢者が多い片瀬に，通いやすい医療機関を公的に設けてもらえれば，と望んでいる。
- 町内会への情報提供が無いことが多い。たとえばグリーンベルト等
- 観光客（特に外国人）対応。ごみ，犬のふん，落書き
- 町内会活動等では新しい人材がなかなか入ってこない。

### 問6 その他，まち協への意見

- 各部会の方々が，必要に応じて現地確認等をされて検討していることが素晴らしいと思いました。
- 2020年には，東京オリンピックが行われ，江の島も会場の一つになる。外国人を含め，多くの人々が当地に集まるが，これらの人々を迎える私たちの準備，心構え，（医療的）施設等，藤沢市と連携して，片瀬地区としての具体的な案を示してほしい。
- 様々な活動に共通する困難性については，「担い手不足」との声が多いが，今後は担い手の加勢を前提に考える活動は無理があると思う。観光事業に対する民間の活力を上手く共働できないか。新しい世代は様々な問題を現代の技術と情報収集力で解決する力があると思う。
- 多くの事業があるのに，地域に浸透していないのがもったいないと思う。

地区集会にご参加いただき，ありがとうございました。アンケートでいただいたご意見につきましては，今後の協議会活動・地区集会の参考といたします。